

令和6年度和歌山市立貴志南小学校スクールプラン

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 楽しい学校にしてほしい
- 基礎学力の定着をさせてほしい
- 学習習慣をつけさせてほしい
- 地域に愛着をもってほしい
- 様々な人が学校に関わってほしい

【学 校 教 育 目 標】

望ましい人間像をめざし、一人ひとりの子供の主体性・創造性を養い、心身ともに健康で、豊かな人間性や社会性のある子供の育成をめざす。

【め ざ す 児 童 像】

・たくましい子 ・やさしい子 ・考える子

前年度の学校評価

- 他学年とも工夫をして交流できた。
- 地域や保護者との活動を充実させる。
- 学校での取り組みを分かりやすく伝える。

児童の実態

- 他学年と仲良く交流できる
- 集中力が弱く持続しない
- 家庭での学習習慣がついていない
- 学習に粘り強く取り組むことができない

重点目標	基礎学力の定着	豊かな心の育成	健やかな体の育成	開かれた学校	◎…特に重点的に取り組むこと
具体的な取組	○学習の決まりを守り、粘り強く取り組む習慣の定着を図る。 ○学年で共通したノート指導を行い、書くことに慣れるようにする。 ○発達の段階に合わせた家庭学習を保護者と共に取り組む。 ○自分の意見を表現できるようにするために、まず相手の意見を聞き、受け入れる姿勢を育てる。 ○タブレット端末を積極的に使用する。	○道徳科の授業において、道徳心と人権意識の確立を図る。 ○学級活動や集団行動を通して、仲間と協力することやお互いを思いやる意識を高める。 ○いじめアンケートや聞き取り調査を実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める。 ○児童会活動、学年集会、学級会等で、子供同士が様々な児童と関わる機会を作り、相互理解を深める。	○手洗い・うがいの必要性を理解させ、健康な生活のために早寝早起き朝ごはんを推奨する。 ○健康な生活のために、生活習慣の見直しを保護者に働きかける。 ○生活の様々な場面で体を動かす機会を作り、基礎体力の増強を促進する。 ○避難訓練や交通安全教室を行い、危機回避能力を育成する。	○各種便りやHP等を通して学校の情報を発信し、授業や行事等を積極的に公開する。 ○幼保小の交流や、中学校区での連携を推進・充実させる。 ○学校行事への地域からの参加を推進し、交流を深める。 ○地域の人材を授業のゲストティーチャーやボランティアとして活用できる方法について検討する。	
指標	・県学習到達度調査での正答数が県平均を上回る ・「学校の勉強がわかる」【評価アンケート児童80%】	・いじめの解消率100% ・「わたしは学校が楽しい」【評価アンケート児童90%】	・積極的に運動を行うように計画し、実践した【教師100%】 ・「朝ごはんを食べた」【生活調べ児童95%】	・「学校の様子がよく伝わった」【評価アンケート保護者90%】 ・学年に応じた地域学習を1回以上行う【教師100%】	